

●歯科放射線口腔病理診断科 Division of Radiology and Pathology Diagnostic Services

1. 所属構成員等

教授 柳下寿郎, 河合泰輔 (併任)
准教授 岩田 洋 (科長), 浅海利恵子 (併任)
講師 林 宗廣 (医長), 神尾 崇 (併任)
助教 齋藤圭輔, 辺見卓男, 永浦まどか (併任)
客員教授 出雲俊之, 黒崎弘正, 高橋 啓, 津田 均, 前野雅一, 湯浅賢治
非常勤講師 佐藤健児, 有地淑子, 飯久保正弘, 香川豊宏, 柳 文修, 柿本直也, 西川慶一
大学院生 大島貴之

2. 研究テーマ

- 1) 口腔粘膜上皮内癌の病理組織学的診断基準 Histopathological criteria for diagnosis of carcinoma in situ oral mucosa.
- 2) 扁平上皮癌における浸潤様式と予後との関連 Association with mode of invasion and prognosis in squamous cell carcinoma.
- 3) 口腔がんの診断と治療成績の向上および患者のQOLを支える Improvement of diagnosis and treatment grades for oral cancer, and supportment for QOL of the oral cancer patients.
- 4) 口腔内超音波エラストグラフィによる舌癌進達度の診断基準 Imaging criteria for diagnosis of tongue cancer using ultrasonic elastography.
- 5) 歯科のコンピュータ支援診断システムに関する研究 Research on computer aided diagnosis in dentistry.
- 6) 画像検査時の放射線防護に関する研究 Research related to radiation protection during radiological examinations.
- 7) 超音波ガイド下神経節ブロックに関する研究 Research on ultrasound-guided nerve ganglion block.
- 8) 歯科用CBCTの画質に関する研究 Research on image quality of the CBCT images.
- 9) 歯科領域への3Dプリント技術の展開に関する研究 Study on the development of 3D printing technology in dentistry.
- 10) 画像を用いた気道管理に関する研究 Research on airway management using imaging.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

- 1) NPO法人 日本歯科放射線学会 第233回関東地方会, 東京都, 2022年3月5日, 河合泰輔 (担当世話人: 河合泰輔, 準備委員長: 浅海利恵子).

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部・学内研究費

- 1) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2020年~2022年, 口腔粘膜上皮の異形形質獲得過程における上皮-間質クロストーク, 辺見卓男 (代表), 4, 030, 000円, 2021年度, 1, 430, 000円

- 2) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2021年～2024年，舌癌WP0I-5の成立と予後を決定する癌微小環境の解析，工藤朝雄（代表），辺見卓男，島津徳人，添野雄一（分担），4,290,000円，
- 3) 科学研究費助成事業（科学研究費補助金），基盤研究（B），（継続），2020年～2023年，フォトン・カウンティング機能を搭載した新しい組織分析型歯科用CTの開発，飯久保正弘（代表），青木 徹，佐々木啓一，河合泰輔，石幡浩志，小林 馨，荒木和之，藤原航三（分担），16,120,000円，2021年度，260,000円
- 4) 科学研究費助成事業（科学研究費補助金），基盤研究（C），（継続），2020年～2023年，人工知能は歯科画像診断で重大な疾患の見落としを防止する：多施設共同研究，有地淑子（代表），有地榮一郎，福田元気，勝又明敏，河合泰輔，木瀬祥貴，小林 馨，荒木和之（分担），4,290,000円，2021年度，39,000円
- 5) 科学研究費助成事業（科学研究費補助金），基盤研究（C），（新規），2021年～2024年，診断最適画質と最低被曝化を実現するCBCTの撮影条件提示・線量管理システムの開発，浅海利恵子（代表），坂本彩香，河合泰輔（分担），4,160,000円，2021年度，1,690,000円
- 6) 日本学術振興会科学研究費，基盤研究（C），（継続），2018年～2021年，口腔粘膜表在性病変の早期発見に向けたマイクロバイオプシーアレイの開発，柳下寿郎（代表），辺見卓男，田谷雄二，添野雄一，佐藤かおり，荘司洋文（分担），2021年度，910,000円
- 7) 日本学術振興会科学研究費，基盤研究（C），（継続），2019年～2021年，舌扁平上皮癌の進展誘導に働く異型間質フィールドの解析，添野雄一（代表），田谷雄二，柳下寿郎，佐藤かおり（分担），2021年度，1,040,000円

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

- 1) 仲谷 寛，大澤銀子，大津光寛，岩田 洋：歯学部生は、アンプロフェッショナルな行動に対する処分を考えることで、何を学習したか？，○日本歯科医学教育学会雑誌，2021；37(2)：46-55，doi：https://doi.org/10.24744/jdea.37.2_46.
- 2) 大澤 銀子，仲谷 寛，大津 光寛，岩田 洋：歯科大生における「もしバナゲームTM」を用いたアドバンス・ケア・プランニングの学び—学習のレディネスの改善による変化—，○日本歯科医学教育学会雑誌，2021；37(3)：84-92，doi：https://doi.org/10.24744/jdea.37.3_84.
- 3) Adachi K, Ishizawa M, Uno S, Kubota H, Henmi T, Koshinaga T, Makishima M(7th), Sakurai K(8th) (8 authors): Oral benzo[a]pyrene administration attenuates dextran sulfate sodium-induced colitis in mice, ☆◎Chem Biol Interact, 2022; 353: , doi: https://doi.org/10.1016/j.cbi.2022.109802.
- 4) *薬師寺 孝，柴野 正康，前山 恵里，稲川 元明，倉持 真理子，木村 将典，神尾 崇(7th) (7 authors): カスタムメイド・チタンメッシュトレーにより再建を行った下顎エナメル上皮腫の1例，○群馬県歯科医学会雑誌，2021；25：33-37.
- 5) Hiroyuki Matsuda, *Iwao Sato, Rieko Asaumi, Takuya Omotehara, Shinichi Kawata, Kenta Nagahori: Comparison of CGRP distributions in the maxillary sinus and trigeminal ganglion between elderly dentulous and edentulous humans, ☆◎Eur J Histochem, 2021; 65(2): 3234, doi: 10.4081/ejh.2021.3234.
- 6) *Hazuki Miyashita, Rieko Asaumi, Ayaka Sakamoto, Taisuke Kawai, Masaru Igarashi: Root canal sealers affect artifacts on cone-beam computed tomography images, ☆◎Odontology, 2021; 109(3): 679-686, doi: 10.1007/s10266-021-00590-8. (学位論文)
- 7) *Rieko Asaumi , Taisuke Kawai, Shinichi Kawata, Takuya Omotehara, Shintaro Kondo, Masahiro Itoh: Morphological Observations of the Bony Canal Structure of the Eustachian Tube in Elderly Human Cadavers With Cone-Beam Computed Tomography and Principal Component Analysis, ☆◎J Int Adv Otol, 2021; 17(2): 134-144, doi: 10.5152/JIAO.2021.0058 .

- 8) Mizuho Mori, *Yoshiko Arijii, Akitoshi Katsumata, Taisuke Kawai, Kazuyuki Araki, Kaoru Kobayashi: A deep transfer learning approach for the detection and diagnosis of maxillary sinusitis on panoramic radiographs, ☆◎Odontology, 2021; 109(4): 941-948, doi: 10.1007/s10266-021-00615-2.
- 9) Yoshiko Onaga, *Takashi Kamio, Takashi Takaki, Takahiko Shibahara: Three-Dimensional Analysis of Soft and Hard Tissue Changes following Orthognathic Surgery, ☆◎Bull Tokyo Dent Coll, 2021; 62(3): 151-161, doi: 10.2209/tdcpublication.2020-0021.
- 10) Shibata M, Ishikawa A, Ishii J, Anzai E, Yagishita H, Izumo T, Sumino J(7th), Katsurano M(8th), Kim Y(9th), Kanda H(10th), Ushijima M(11th) (13 authors): Stiffness of tongue squamous cell carcinoma measured using strain elastography correlates with the amount of collagen fibers in the tumor, ☆◎Oral Radiol, 2022; 38(2): 278-287, doi: 10.1007/s11282-021-00556-0.

C. 総説・解説

- 1) 河合泰輔, 浅海淳一: 意識していますか? 歯科診療における放射線の安全管理 医療法施行規則改正に伴う歯科医院の対応. 日本歯科医師会雑誌, 2021; 74(5): 518-519.
- 2) 柳下寿郎: 歯科界の潮流『これからの学生教育』附属病院臨床実習の今、「臨床の日歯」を目指して このコロナ禍での臨床実習の取り組みをとおして見えたもの. 歯学, 2021; 108: 89-94.

D. 報告(臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等)・紀要

- 1) 金 裕純, 八木原一博, 炭野 淳, 石井純一, 桂野美貴, 柴田真里, 松木繁男(7th), 原口美穂子(8th), 柳下寿郎(9th), 石川文隆(10th), 横田治重(11th) (11 authors): 頬粘膜に生じた孤立性線維性腫瘍の1例. 埼玉県医学会雑誌, 2021; 55(2): 419-424.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) 神尾 崇, 小川智久, 岩田 洋, 澁井武夫, 河合泰輔, 加藤広之. CBCT画像から作る低コスト・カスタムメイド3Dモデルの手術シミュレーションおよび手術手技トレーニングへの展開. ジャパンオーラルヘルス学会第23回学術大会プログラム・抄録集, 2021; 32.
- 2) 田中真帆, 岩田 洋, 澁井武夫. 無症状の水平埋伏智歯から頬部蜂窩織炎に至った高齢者の一例. ジャパンオーラルヘルス学会第23回学術大会プログラム・抄録集, 2021; 33.
- 3) 猪俣 徹, 田中惇平, 里見貴史, 辺見卓男, 柳下寿郎, 黒崎弘正. 外科療法を行った放射線性下顎骨骨髓炎症例の臨床的検討. 第45回日本頭頸部癌学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2021; 246.
- 4) 浅海利恵子, 有地淑子, 福田元気, 林 宗廣, 坂本彩香, 有地榮一郎, 河合泰輔. Deep learningを用いたパノラマエックス線画像における歯科インプラントの検出と種類識別の検討. 歯科放射線, 2021; 61: 30.
- 5) 神尾 崇, 浅海利恵子, 河合泰輔. DICOM画像から3次元形状データを構築する際に考慮すべき因子の検討. 歯科放射線, 2021; 61: 41.
- 6) 田谷雄二, 長田敬吾, 田中とも子, 滑川初枝, 横澤茂, 青木春美, 千葉忠成, 堀江哲郎, 田代有美子, 岩原香織, 井出良治, 永浦まどか, 石黒一美, 軍司さおり, 中西生美, 石垣佳希, 仲谷 寛, 大津光寛, 石田鉄光, 松野智宣, 沼部幸博. オンラインで実施した第1学年LBP (LTD based PBL) についての意識調査. 第40回日本歯科医学教育学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2021; 36.

- 7) 神尾 崇, 小川智久, 岩田 洋, 澁井武夫, 河合泰輔, 加藤広之. CBCT画像から作る低コスト・カスタムメイド3Dモデルの手術シミュレーションおよび手術手技トレーニングへの展開. ジャパンオーラルヘルス学会第23回学術大会プログラム・抄録集, 2021; 32.
- 8) 猪俣 徹, 田中淳平, 里見貴史, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎. 高齢口腔癌患者に対する手術適応についての検討. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 194.
- 9) 田中淳平, 猪俣 徹, 里見貴史, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎. 頸部リンパ節転移を来した上唇原発脱分化型腺様嚢胞癌の1例. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 42.
- 10) 猪俣 徹, 田中淳平, 里見貴史, 辺見卓男, 出雲俊之, 柳下寿郎. Stage I・II口腔扁平上皮癌症例における予防的頸部郭清術の選択基準は?. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 114.
- 11) 辺見卓男, 田中淳平, 猪俣 徹, 澁井武夫, 出雲俊之, 柳下寿郎. 顎骨中心性癌の病理診断. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 126.
- 12) 柳下寿郎, 辺見卓男, 猪俣 徹, 田中淳平, 出雲俊之. その口腔上皮性異形成は本当に癌化する?. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 159.

G. 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 辺見卓男, 小肥亜紀, 藤田裕紀, 櫻井健一, 津田 均, 出雲俊之, 柳下寿郎: 乳癌手術症例に対するバーチャルスライドシステムを用いた遠隔術中迅速病理診断, 日本歯科大学歯学会第7回ウィンターミーティング プログラム・抄録集, シンポジウム, オンライン (2021年12月11日).
- 2) 河合泰輔: 歯科矯正に必要な歯科用CBCT検査の知識, 第33回 日本舌側矯正歯科学会 学術大会, 特別講演, オンライン+オンデマンド (2021年11月23日-12月13日).
- 3) 柳下寿郎, 辺見卓男, 出雲俊之: 口腔上皮性異形成, 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 プログラム・抄録集, 教育講演, オンライン (2022年2月14日).

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 岩田 洋: パノラマX線画像の診断 顎骨腫瘍の画像診断, 令和3年度足立区歯科医師会第2回学術講演会, オンライン (2021年8月27日).
- 2) 河合泰輔: インプラント治療に必要な画像検査・診断の知識, NPO法人埼玉インプラント研究会主催セミナー (社) 日本口腔インプラント学会 認定講習会, オンライン (2021年7月4日).
- 3) 堀ちえみ, 柳下寿郎, 柴原孝彦, 実藤敦, 藤山美里: 口腔がんサバイバーが訴える口腔がん検診, 口腔がん撲滅委員会主催 レッド&ホワイトトリボンキャンペーン, オンデマンド (You Tube) (2021年11月1日~11月30日).
- 4) 大島貴之, 浅海利恵子, 佐竹睦子, 河合泰輔: パノラマエックス線画像における歯と歯槽頂の描出についての検討, 日本歯科放射線学会 第233回関東地方会, オンライン (2022年3月5日).
- 5) 永浦まどか, 齋藤圭輔, 塩谷伊毅, 神尾 崇, 辻本源太郎, 安田麻子, 砂田勝久, 河合泰輔: 急性歯性感染症患者の挿管方法に有用な画像所見の検討, 日本歯科放射線学会 第233回関東地方会, オンライン (2022年3月5日).

H. その他の出版物

記載事項なし